

巨大地震と原発

「司法のあり方を問い直す」

「原発は大丈夫か」―能登半島地震は、地震列島に生きる私たちに13年前の福島原発事故を思い起こさせました。「一度と繰り返し返してはならない」という願いに、司法はどう向き合っているのか。私たちはどう向き合うべきなのか。一緒に考えましょう。



6月16日(日) 13:30～17:00 (13:00 開場)

会場●明治大学駿河台キャンパス リバティータワー 1Fホール

●●●●●プログラム●●●●●PROGRAM●●●●●

問題提起◎金平茂紀さん(ジャーナリスト)
それは誰のための職務なのか?～司法/原子力規制委員会/ジャーナリスト

被害者から◎三瓶春江さん(ふるさとを返せ!津島訴訟原告)
原発事故から13年～いま福島の被災地は、被害者は…

- 【講演】◎吉田千亜さん(フリーライター)
…………… 原発事故、一人ひとりの記憶～3・11からいまに続くこと
- ◎三原由起子さん(浪江町出身の歌人)…………… 声を束ねて
- ◎樋口英明さん(原発を止めた元福井地裁部総括判事)
…………… 福島原発事故と国の責任～最高裁6・17判決を問いたです

<質疑応答> 後藤秀典さん(ジャーナリスト)と会場参加者
<司会・進行> 関礼子さん(立教大学教授/ノーモア原発公害市民連絡会代表世話人)



会場地図



R 中央線・総武線/御茶ノ水駅から徒歩約3分
東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅から徒歩約3分

問い合わせ●ノーモア原発公害市民連絡会
E-mail: nmnd.shiminren@gmail.com
HP: https://www.genpatsu-kogai.net/



※ウェビナーでのオンライン配信を行います。
事前申込みは左のQRコードから

主催: 日本環境会議(JEC)
共催: 6・17 最高裁共同行動実行委員会

※午前10時30分から同会場でドキュメンタリー映画『決断』の鑑賞会(無料)があります(裏面参照)

